

「電子図書利用サービスを2024年4月から開始予定」 ～建設関係の基準類の本格的な電子書籍化は日本初！～

日本道路協会では、建設業界の生産性向上を支援し、リモートワークなどの働き方改革に対応するため、道路関係の基準類の書籍である協会発刊図書の電子図書利用サービスを2024年4月から開始する予定です。

膨大な基準類書籍の電子化をして欲しいという関係者からの強いご要望を踏まえ、これまで道路関係の業界団体との意見交換を重ね、サービスの提供方法、使える機能、対象図書の検討を行い、この度、サービスの概要を決定したところです。

第1弾として「道路橋示方書・同解説」、「道路構造令の解説と運用」など主要図書12冊の図書の電子化を予定しており、建設系の基準類の本格的な電子書籍化は日本初の取り組みです。

サービス開始にあたり、できるだけ多くの皆様に手に取って使って頂き、電子図書の普及を図るため、サービス開始6ヶ月間を「導入期」とし、無料で電子図書をご利用できる予定です。

今後も利用者のご要望を聞きながら、次々と図書の電子書籍化を進めてまいります。

<図書利用サービスの概要>

1. システムの概要

最も実績があり（大手出版社や他協会図書等）、かつ利用者評価も高いシステムである「電子図書を購入するシステム（Shopify）」と「電子図書を閲覧するシステム（bookend）」を連携させた形式を採用し、協会独自の電子図書利用サービスの開発を予定。

2. 閲覧方法

電子図書の閲覧においては、「bookend view（ブラウザでの閲覧）」と「bookend アプリ（アプリでの閲覧）」の2つの方法で利用できます。「bookend アプリ」でダウンロードすれば、オフライン環境での閲覧が可能となります。

3. 使える機能

索引/キーワード検索、目次から該当ページへジャンプ、テキストのコピー&ペースト、スクリーンショット、付箋、メモ、拡大縮小などがご利用可能です。

<導入期におけるサービス内容>

電子図書の普及促進のため、できるだけ多くの皆様に手に取って使って頂きたいと考え、電子図書利用サービス開始後の6ヶ月間を「導入期」としてサービスを提供します。

1. サービス開始時期

2024年4月予定

2. 導入期の期間について

2024年4月～9月までの6ヵ月間を予定

3. 電子化予定図書

道路橋示方書・同解説Ⅰ～Ⅴ編、道路構造令の解説と運用、舗装設計施工指針、舗装施工便覧、舗装設計便覧、道路土工要綱、附属物（標識・照明）点検必携、舗装点検必携 の12冊

4. 販売価格

- ・ 導入期に限り、「無料」で購入できます。
- ・ 導入期終了後の販売価格については今後検討します。

5. ご利用頂ける方

日本道路協会の会員及び非会員

6. 導入期終了後の購入図書の扱いに関する留意事項

- ・ 導入期終了後は取得した電子図書はご利用ができなくなります。
- ・ 導入期終了後も同図書の利用を希望する場合は、正規料金で図書を購入して頂く必要があります。

<問い合わせ先>

公益社団法人 日本道路協会 関根

TEL 03-3581-2211、FAX 03-3851-2232